PowerDolphin

(EN) Quick Start Guide

(CN) 快速入门指南

(JP) クイックスタートガイド

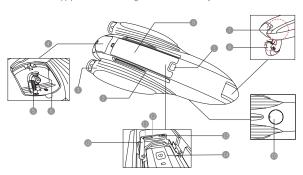
V1.0

PowerVision

目录 /CONTENTS

EN Quick Start Guide	01
(N) 快速入门指南	15
	29

PowerDolphin is a water-surface vehicle that can sail autonomously. Equipped with a robotic camera arm the PowerDolphin can shoot 4k video and take12 MP photos above and below the water surface. In addition, you can attach the PowerSeeker sonar to the bottom of the PowerDolphin, to locate fish, check water temps, and render terrains. You can also attach our bait container or attach a fishing line to the payload feature on the back of the PowerDolphin for precise bait drops. The remote controller and the Vision+ 2 App provide real-time image transmission and many other features.



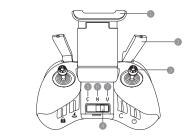
- On/Off button
- Radio antenna
- Propeller
- Payload system
- Hook

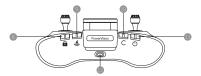
- Fitting pin
- Camera electric joint
- Camera manual joint
- Battery cover
- Rubber plug

- microSD card slot
- Reset button
- Micro USB port
- Intelligent battery
- Fish finder port

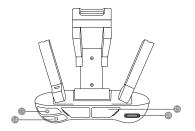
Remote

You can use the remote controller to operate your PowerDolphin wirelessly with a range of up to 2400 ft, and display real-time zero latency high resolution image's back to your mobile device through the Vision+ 2 App. In addition, the collapsible mobile device stand folds right into the remote and can hold any size iOS and android mobile phone.





F١



- Mobile device stand Underwater mode (U) Power button Antenna Lock/Unlock button Charging port (Micro USB) Control stick Smart return button. Photo button Mode buttons Custom button Nideo button Cruise mode (C) (Unhook/Bait button by default; (III) Image transmission port (USB) can be customized in the App) Mormal mode (N) Camera joint control thumbwheel
- $\bullet \ \mathsf{Underwater} \ \mathsf{mode} \ \mathsf{(U)} \mathsf{:} \ \mathsf{suitable} \ \mathsf{for} \ \mathsf{low}\mathsf{-speed}, \ \mathsf{underwater} \ \mathsf{scenarios} \ \mathsf{like} \ \mathsf{snorkeling}.$

The maximum speed is restricted; the camera electric joint can be adjusted for many different views.

 Normal mode (N): This mode is for general high-speed fun and water-surface FPV scenarios.

The maximum speed is 10mph; the camera electric joint in N mode is set to its initial position and cannot be adjusted into the water.

Oruse mode (C): Cruise control function. Take off, release the throttle stick and just steer

the PowerDolphin.

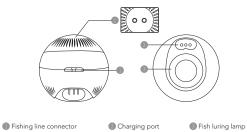
The maximum speed is 10mph; the camera electric joint in C mode is set to its initial position and cannot be adjusted into the water.

[Notes]:To Enter Cruise mode: Hold the throttle stick in a position for 2s then release.

To Exit Cruise mode: Just move the throttle stick again to regain speed control.

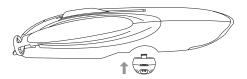
Fish finder

Introduction



EN 4

Installation



[Notes]:When the PowerSeeker is connected to another mobile device, it cannot connect to PowerDolphin. Make sure the connection to the PowerSeeker of others phones before using with PowerDolphin.

Download the App to watch the video tutorial of PowerDolphin





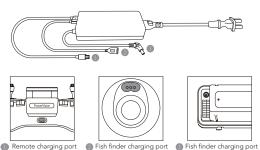


Please scan the ΩR code or go to your App store to download Vision+ 2, and watch the video tutorial in the App.

Charging and battery level

5 • Cl

Charging



Battery level

1. Remote (LED indicators)



2. Fish finder

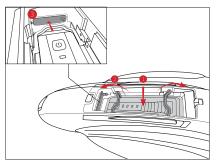


EN 6

3. Intelligent battery



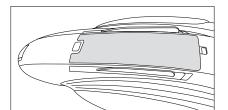
Prepare PowerDolphin



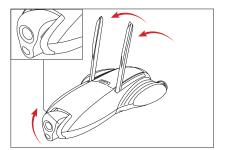
1. Install the battery and secure it into place.

1. Ensure that the rubber plug is secured into place to guarantee water profing.

Make sure that the battery-sealing ring is intact before installing the battery. Damage to the rubber seal will result to a unusable battery. The rubber seal can be found under the lip of the battery top.



2. Snap the battery cover close.



3. Unfold the antennas, and adjust the camera's manual part to a proper position.

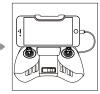
Prepare the remote







Lift the maobile device stand.



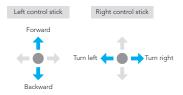
3. Secure the mobile device into place.



[Note]Ensure that the antennas are at positions 1 or 2 for the best communication outcome.

Remote operations

Default operations for control sticks (Also can be configured different ways in remote settings in the App)





- Lock/Unlock: Press and hold the button to lock/unlock the motors.
- Smart return: Press and hold to return home, and short press to cancel return.
- Unhook/Bait: Press and hold to perform bait drop or hook release feature, and short press to reset function.

Mobile device direct connection mode



1. Press and hold the on/ off button to turn on PowerDolphin. The blue side rail lights indicate power is on.



2. Start the Vision+ 2 App.



3. Follow the instructions to connect to the Wi-Fi network of the PowerDolphin or connect manually.





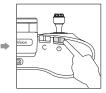
4. Put the PowerDolphin into the water, and use the unlock button on the App to unlock the device and start sailing.



Tips:

• Use the Control stick calibration function to customize the size of control sticks on the screen and on your phone.

1. Press and hold the on/ off button to turn on the vehicle. The blue side rail lights indicate power is on.



2. Press and hold the power button to turn on the remote.



3. Start the Vision+ 2 App.

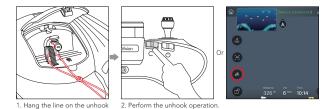


4. Put the PowerDolphin into the water, and press and hold the lock/unlock button on the remote to unlock the device and start sailing.

EN 11

Unhook

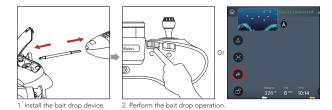
device.



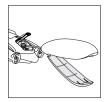




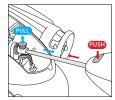
3. Operation complete.





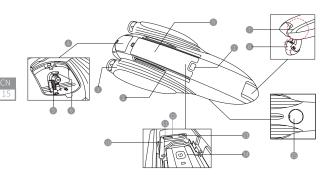


3. Operation complete.



Remove the device.

PowerDolphin 是一款可以在水面快速航行并具备自主航行功能的水面机器人。它可以实现水面和水下 1200 万像素的高清拍照以及 4K 视频录制,同时,搭载 PowerSeeker 智能寻鱼器使得它可以进行寻鱼 和地形绘制,结合拖钩机构和打窝器可辅助钓鱼,并通过遥控器、App 终端实现实时图像预览与各项功 能操作。



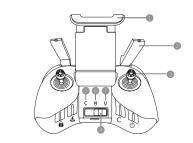
- 开关按键
- 天线
- 推讲器
- 個 拖钩 / 打窝舱盖
- 6 排物

- @ 锁紧销
- 电动云台
- ⋒ 相机手动关节
- ●申池盖
- 那於寒

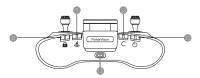
- Micor-SD 卡槽
- 勿复位按键
- Micro USB 接□
- @智能电池
- 4 司司 母 器 舱 盖

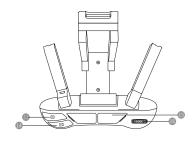
了解遥控器

PowerDolphin 遥控器可支持远程无线操控设备,并可通过 App 在移动端高清显示实时图传。同时,折叠式移动设备支架可稳定夹持移动设备。









- 移动设备支架 ② 天线
 - ❸ 揺杆
 - 模式切换开关
 - ⑤ 巡航模式 (C)
 - ⑥ 正常模式 (N)

- 水下拍摄模式(U)
- ◎ 加解锁按键
- 智能返航按键
- 自定义按键
- (默认脱钩/打窝,可通过App设置) 🗓 云台控制拨轮
- 电源开关

- ●拍照按键
- 录像按键
- 個 图传接□ (USB)

• 水下拍摄模式: 适用低速、水下拍摄场景 最大速度被限制; 电动云台可调节。

・正常模式 (N): 适用一般高速、娱乐、水面 FPV 场景 最大速度无限制; 电动云台处于初始位置, 不可调节。

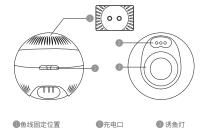
· 巡航模式 (C): 基于正常模式增加巡航模式 最大速度无限制; 电动云台处于初始位置, 不可调节。

[注]

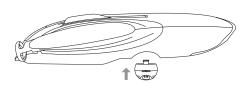
讲入巡航:油门杆稳定在同一位置 2s 退出巡航:巡航状态下重新操作油门

了解寻鱼器

• 寻鱼器介绍



• 寻鱼器的安装



CN 18

下载 App 并观看 PowerDolphin 教学视频





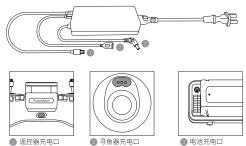


请扫描上方二维码或在 App store 下载 Vision+ 2 App,并通过 App 观看视频教学。

充电及查看电量

19

●充电



• 查看电量

1. 遥控器(电源 LED 灯指示图示)



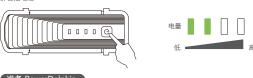
2. 寻鱼器



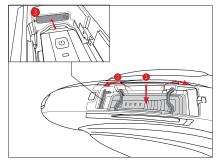
寻鱼器 App 界面



3. 智能电池



准备 PowerDolphin



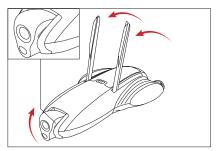
1. 装入电池并锁紧

▲ 1. 务必检查并保证胶塞已经塞紧,以保证密封性能。

2. 安装电池前务必确认电池密封圈状态完好(无脱落、破损、粘附异物等可能影响密封效果的现象)。

CN 21

2. 装扣电池机盖

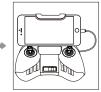


3. 抬起主机天线,掰动相机手动关节直合适位置

准备遥控器







1. 展开天线

2. 抬起手机支架

3. 嵌入移动设备



【注】使用时请尽量保证天线在①、②位置, 以获得最佳通讯范围。

● 遥控器操作

摇杆默认操作模式 (可通过 App 设置)





- 加解锁:长按解锁/加锁
- 智能返航:长按返航,短按取消
- 圆 拖钩 / 打窝: 长按执行,短按复位

航行准备

• 移动设备直连模式



3. 按照 App 连接引导连接主机 Wi-Fi 或手动连接





4. 将 PowerDolphin 主 机 放 入水中,长按遥控器加解锁 按键完成解锁,即可启航



提示

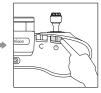
利用揺杆校准功能以适配屏幕揺杆和手机揺杆尺寸

准备遥控器

• 遥控器模式



1. 长按主机开关键开启主机



2. 长按遥控器开关键开启 遥控器



3. 运行 Vision+ 2 App

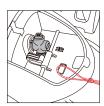
25



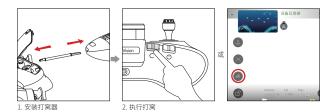
4. 将 PowerDolphin 主 机 放 入水中,长按遥控器加解锁 按键完成解锁,即可启航

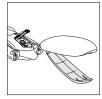


CN 26

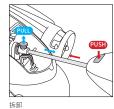


3. 脱钩完成



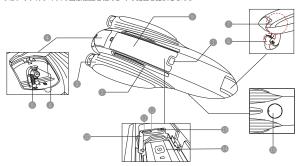






PowerDolphin は、水面を素早く航行することができ、自律航法を行うサーフェスロボットです。 12 メガビクセルの高精細写真と 4K ビデオ録画を地表と水中で同時に行うことができると同時に、 PowerSeeker インテリジェント魚群探知機を装備して魚や地形を検索することができます。 リモコン や App 端末は、リアルタイムの画像プレビューや各種機能操作を実現します。

正確なペイトドロップのために、当社のベイトコンテナーを取り付けるか、PowerDolphin の背面に あるペイロード機能に釣り糸を取り付けることもできます。 リモートコントローラーと Vision+2 アブ リは、リアルタイムの画像伝送と他の多くの機能を提供します。



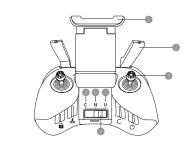
- オン / オフボタン
- ②ラジオアンテナ
- ❸ プロペラ
- 4 ペイロードシステム
- ⑤ フック

- ⑦ フィッティングピン
- ⋒カメラ電機ジョイント
- 圆 カメラ手動ジョイント
- ③バッテリーカバー
- ●ゴム栓

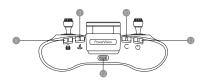
- microSD カードスロット
- ∭ リセットボタン
- ■マイクロ USB ポート
- 個インテリジェントバッテリー
- ■魚群探知機ポート

リモートコントローラを使用して PowerDolphin を最大 2400 フィートまでの範囲までワイヤレスで 操作し、Vision+2 アプリを介してリアルタイムに即座に高解像度画像をモバイルデバイスに表示する ことができます。

さらに、折りたたみ式モバイルデバイススタンドは、リモコンの中に折りたたみ、あらゆるサイズの iOS および Android 携帯電話に収納する事ができます。



JP 30





携帯端末スタンド、

エードボタン

加水中モード (II)

- アンテナ
- コントロールスティック

- スマートリターンボタン のカスタムボタン
- (デフォルトではフック/餌ボタ 🚯 画像転送ポート (USB) ⑤ クルーズモード(C) ンを外します。アプリでカスタマ
- ●雷源スイッチ

- の 充電ポート (Micro USB)
- 写直ボタン (B) ビデオボタン
- の カメラジョイントコントロ
- ールサムホイール
- 水中モード(U):シュノーケリングなどの低速の水中撮影に適しています。

最高速度は制限されており、カメラの電動パン / チルト部分は調整可能です。

ノーマルモード(N):このモードは、一般的な高速での航行や、エンターテインメント目的での利用、 水面上の FPV シーンに適しています。

最高速度は毎時 10 マイルです。 N モードのカメラ電気接続部は初期位置に設定されており、水中で の調整はできませんが、垂直に調整することができます。

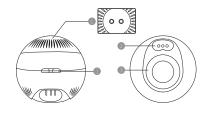
クルーズモード(C): クルーズコントロール機能です。離陸後、スロットルスティックを放して、 PowerDolphin を操縦してください。

最高速度は毎時 10 マイルです。 C モードのカメラの電気接続部は初期位置に設定されており、水中 での調整はできませんが、垂直に調整することができます。

[注]クルーズモードに入るには、スロットルスティックを2秒間所定の場所で保持してから離します。 クルーズモードを終了するには: スロットルスティックをもう一度動かして速度制御を取り戻します。

魚群探知機 (PowerSeeker)

□はじめに



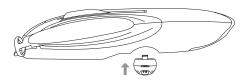
■釣り糸コネクタ

💿 充電ポート

③ フィッシュルアーランプ

JP 32

●インストール



注: PowerSeeker を他のモバイル機器に接続すると PowerDolphin に接続できなくなりますので、 予め PowerDolphin を接続するモバイル機器以外のスマートフォンで PowerSeeker に接続してください。

アプリをダウンロードして PowerDolphin のビデオチュートリアルを観る







OR コードをスキャンするか、「App Store」にアクセスして Vision+2 ア プリをダウンロードし、アプリのビデオチュートリアルをご覧ください。

充電とバッテリー残量

33 • 充電





● リモート充電ポート



魚群探知機充電ポート



圆 バッテリー充電ポート

● 電池残量

1. リモートコントローラー (LED インジケーター)



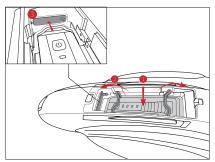
2. 魚群探知機



JP



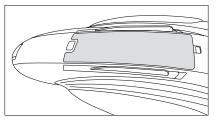
PowerDolphin の準備



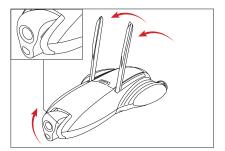
1. バッテリーを取り付けて所定の位置に固定します。

▲ 1.確実に防水するために、ラバーブラグが所定の位置に固定されていることを確認します。 2. バッテリーを取り付ける前に、バッテリーシールリングに損傷がないことを確認してください。 ラバーシールが損傷すると、使用できなくなる可能性があります。ラバーシールは、バッテリートップロの下にあります。

JP 35



2. バッテリーカバーを閉めます。



3. アンテナを広げて、カメラの手動部分を適切な位置に調整します。

♠ 最適な状態での通信を行うため、航行する前にアンテナが垂直になっていることを確認してください。

リモートコントローラーの準備





1. アンテナを広げます。 2. モバイルデバイススタン ドを持ち上げます。

3. モバイルデバイスを所定 の位置に固定します。

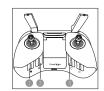


[ポイント] 最適な通信を行うため に、アンデナが1または2の位置 にあることを確認してください。

リモートコントローラーの操作方法

コントロールスティックの基本操作 (アプリのリモート設定からさまざまな方法で設定ができ ます)





● ロック / ロック解除: ボタンを押 したままにしてモーターをロック / ロック解除します。

◎ スマートリターン: 長押しすると ホームに戻り、短押しするとリター ンをキャンセルします。

■ フックを外す / ベイト: ベイトド ロップまたはフックリリース機能を 実行するには長押しし、 機能をリヤ ットするには短押しします。

37



1. オン/オフボタンを押し 続けて PowerDolphin をオ ンにします。青いサイドレ ールライトは電源が入って いることを表します。



2. Vision+2 アプリを起動し ます。



3. 指 示 に 従 っ て PowerDolphin の Wi-Fi ネッ トワークに接続するか、手 動で接続します。

38



4.PowerDolphin を水中に入れ、アプリ のロック解除ボタンを使用してデバイス のロックを解除して航行を開始します。 ません



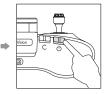
ヒント:

●コントロールスティック調整機能を使用して、画面上お ※これは、アプリのロック解除ではあり よび電話機上のコントロールスティックのサイズをカスタ マイズします。

リモートモード



1. オン/オフボタンを押し 続けて車両の電源を入れま す。青いサイドレールライ トは電源が入っていること を示します。



2. 電源ボタンを長押しして リモコンの電源を入れます。



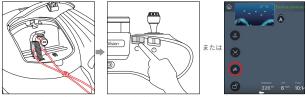
3. Vision+2 アプリを起動し ます。



4. PowerDolphin を水中に入れ、リモートコントローラーのロック / ロック解除ボタンを押したまま、デバイスのロックを解除し、航行を開始します。

JP 39

フックを外す



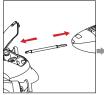
1. フックを外したデバイスに 釣り糸を掛けます。

2. フック解除操作を実行します。





3. 操作は完了です。



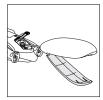
1. ベイトドロップ装置を取り 付けます。



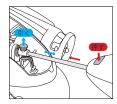
2. ベイトドロップ装置を操作します。



JP 41



3. 操作は完了です。



装置を取り外します。

PowerVision

www.powervision.me

PowerDolphin

- (EN) Disclaimer and Safety Guidelines
- (CN) 免责声明与安全操作指引
- (JP) 免責事項と安全ガイドライン

V1.0

PowerVision

Disclaimer and Warning

Dear user, to protect your safety and legitimate rights and interests and get to know your responsibilities, please read the following content carefully.

- 1. This product requires special control. Please follow this document and any other safety guidelines released by PowerVision to properly configure the product before use. You shall be solely responsible for all your behavior when using this product. PowerVision shall not be responsible for any consequence arising from your violation of this document or any other safety guidelines released by PowerVision.
- Ensure that you use this product for Appropriate purposes. When using this product, you shall assume all legal responsibilities for your behavior which violates local regulations, disrupts the public order, or endangers the public safety.
- 3. We provide no technical support or safety guarantee in the following circumstances:
- (1) An organization or individual obtains this product from a non-official agent or channel;
- (2) The product is refitted or debugged, or product parts are replaced without authorization;
- (3) The warranty card, serial number, or sailing data of the product is lost.
- PowerVision takes no responsibility for any personal injury or property loss caused by your misoperation or force majeure such as a natural disaster.
- 5. You agree to observe this document and any other policies or rules related to this product that PowerVision may formulate. PowerVision may update this document and the aforementioned policies or rules from time to time without further notice. Please visit www.powervision.me in a timely manner for detailed information!







Maintain the line of sight



Sail with strong GPS signal



Avoid underwater obstacles such as water weeds and gravel



Sail in good weather (temperature: 10°C-40°C)



Stay away from the crowd and ports





Do not throw it into water from high above



Do not put it in a high-temperature



Stay away from the rotating blades to avoid personal injuries and property damage

Pre-sailing Checklist

- 1. Ensure that the SD card rubber plug is secured into place, and that the battery sealing ring is intact (without issues that may affect the sealing outcome such as detaching, damage, or foreign objects).
- 2. Ensure that the battery level of all parts is 60% or higher.
- 3. Ensure that there is no foreign object in the propellers and blades.
- 4. Ensure that the protective glass of the camera lens is clean without damage (scratches or cracks), and that there is no foreign object, atomization, or adhesion inside the lens.

E١

IN

Precautions

PowerDolphin

- 1. Do not throw PowerDolphin into water from high above.
- 2. Unlock PowerDolphin after it gets into water.
- 3. Lock PowerDolphin before it gets out of water.

Blades

- 1. Avoid the blades from rotating in air.
- 2. Stay away from the rotating blades.
- 3. Avoid underwater obstacles such as water weeds, corals, reefs, and underwater facilities during sailing.

Remote controller

Do not immerse the remote controller into water because its IP rating is IPX5. PowerVision takes no responsibility for any damage caused by water damage to the remote controller.

Vision+ 2 App

- 1. Ensure that the battery level of the device running this App is 60% or higher before using the App.
- 2. Ensure that the communication signal is stable before running the App on your phone. Be careful with operations, and do not answer calls.

- 4. Connect to the App to monitor each sailing.
- Check whether the auto-check information displayed after the device is connected to the App is normal.

Device charging

- 1. Use the Approved charger.
- 2. The ambient temperature range for charging is 0°C-40°C. The ideal charging environment (temperature range: 20°C-30°C) can dramatically prolong the battery life. Charging at an extremely low (< 0°C) or high (> 40°C) temperature will shorten the battery life, and may even damage the battery, so be careful with such operations.

5

- 3. Do not charge the battery when no one keeps an eye on it.
- 4. Ensure that there is no inflammable or explosive object around when charging the battery.
- 5. Do not charge the battery immediately after sailing, because the battery temperature is too high. Charging will shorten the battery life.
- 6. Do not charge the battery immediately after fetching it from a low-temperature outdoor environment. Charge the battery after its temperature is near the room temperature.

Maintenance

- 1. Wash the device with clean water and air-dry it after each use, and keep the device dry.
- 2. Check the blades for foreign objects after each use.

- 2. Keep the product away from direct sunlight, sources of ignition, heating furnaces, and other high-temperature environments.
- 3. Store the product in a dry environment with the temperature ranging from 0°C to 20°C.
- 4. Charge the battery level to 50%-60% if you do not use the device for a long time. In addition, charge and discharge it every two months to activate it so as to maintain the battery stability.

Firmware upgrade -

- 1. Upgrade the firmware to the latest version to ensure sailing safety.
- 2. A prompt will be displayed when the App detects a new firmware version. Follow the instructions to upgrade if any.
- 3. Ensure that the device battery level is adequate for the upgrade.
- 4. Do not power off the device during the upgrade.
- 5. Restart the device after the upgrade is completed.

Legitimate use -

Do not sail in the following waters unless you have obtained prior permission:

- 1. Waters which require prior permission to sail
- 2. Waters near power stations
- 3. Waters where military equipment resides
- 4. Waters where an oil field or a floating drilling platform resides
- 5. Waters where a water vehicle course resides
- 6. Port waters
- 7. Waters where water vehicles reside

免责声明与警告

亲爱的用户,本说明所提及的内容关系到您的安全以及合法权益与责任,请您仔细阅读。

- 1. 本产品为特殊控制物质,请您在使用之前确保按照本说明或其他包含但不限于本公司发布的安全操作 指引以对该产品进行正确的设置,用户将为使用本产品的一切行为负全部责任,对于违反本说明或其他 包含但不限于本公司发布的安全操作指引而造成的后果本公司不承担任何责任。
- 2. 请您确保出于合理目的使用本产品。在本产品使用过程中,因用户自身所为而造成的违反当地法规、 公共秩序或公共安全的行为,用户须自行承担法律责任。
- 3. 对于以下几种情形, 我们不提供任何技术支持和安全承诺:
- 1) 通过非正规代理商或非正常渠道获取本产品的单位或个人;
- 2) 未经授权改装、调试和更换零件的产品;
- 3) 保修卡、序列号或航行数据丢失的产品。
- 4. 由于个人操作失误或自然灾害等不可抗力所造成的人身伤害和财产损失,本公司不承担任何责任。
- 5. 用户同意遵守本条款及本公司可能制定的其他与本产品相关的政策或者准则,本公司会对本说明
- 和上述相关政策或者准则不时加以更新,本公司将不再另行通知,请您及时访问公司网站(www. powervision.me)进行查询了解!

CN

7



在开阔清澈平静水域航行



GPS 信号良好



请避开水草、碎石

请在 10-40°C,天气



等水下障碍

良好的环境中航行

远离人群及港口









不可置于高温环境

切勿接触旋转中的螺 旋桨,否则可能受到 严重人身财产损害

航行前检查列表

- 确保 SD 卡处胶塞被塞紧;确保电池密封圈状态完好(无脱落、破损、粘附异物等可能影响密封效果的现象)。
- 2. 确保所有部件电量充足, 电量不少于 60%。
- 3. 确保推进器、螺旋桨内无异物。
- 4. 确保相机镜头保护玻璃外侧洁净无损伤(划伤、破裂)、内侧无异物,内部无雾化沾附。
- 5. 确保已连接 Vision+ 2 App, 开机自检正常。

使用注意事项 -

主机

- 1. 请勿将主机从高处抛入水中。
- 2. 主机入水后,方可执行解锁操作。
- 3. 主机出水前,必须执行加锁操作。

螺旋桨

- 1. 禁止在空气中旋转。
- 2. 禁止接触旋转中的螺旋桨。
- 3. 航行时,请避开水草、珊瑚、礁石、水下设施等水下障碍物。

遥控器

遥控器防水等级为 IPX5,请避免遥控器浸入水中。因遥控器进水导致的损坏本公司不承担责任。

9

Vision+ 2 App ———

- 1. 使用 Vision+2 前, 请确保运行该程序的设备电源充足(电量不少于 60%)。
- 2. 使用手机运行 Vision+2 时,请注意保持通讯信号稳定,谨慎操控,勿接听来电。
- 3. 使用 Vision+ 2 时,需要注意警示信息,关注运行状态、异常信息和各部件电量信息。
- 4. 推荐每次航行时都连接 Vision+2 监控航行。
- 5. Vision+2与设备建立连接后,会提示自检信息,请关注自检信息是否存在异常。

设备充电 -

- 1. 请使用原装充电器对电池进行充电。
- 2. 电池的充电环境温度为 0℃ ~40℃,理想的充电环境(20℃ ~30℃)可大幅度延长电池的使用寿命。

CN

过低温度(0°C以下)充电或者过高温度充电(40°C以上),都会对电池寿命造成极大影响,甚至直接 损坏电池,请谨慎操作。

- 3. 请勿在无人看管的情况下对电池进行充电。
- 4. 充电时请确保周围没有易燃、易爆物。
- 禁止在航行结束后,立刻对电池进行充电。此时,电池处于高温状态,强制充电会对电池寿命造成严重损害。
- 6. 从户外低温环境下取回的电池不能立即充电,需待电池本体温度达到室内环境温度后方能进行充电操作。

维护保养 -

10

1. 每次使用后,请用清水冲洗机身、晾干后存放,保持机身干燥。

2. 每次使用后,请检查螺旋桨,确保无异物堵塞、缠绕。

3. 定时检查推进器密封圈,达到使用期限(App 中可查看)或出现漏水请及时保养更换。

产品贮存 -

- 1. 使用完产品后建议用清水冲净, 并擦拭干净后存放。
- 2. 禁止放在阳光直射、靠近火源或加热炉等易产生高温的地方。
- 3. 建议将产品存放在 0℃ ~20℃的干燥环境下。
- 4. 若长时间不使用,建议将电池充电至50%-60% 电量。长期不使用时,请保证2个月内进行一次充放电活化,以维持电池的稳定性。

固件升级 -

- 1. 务必将固件版本升级到最新的版本以保证航行安全。
- 2. 当 App 检测到新固件版本时,会有信息提示,请按指引完成升级。
- 3. 升级前务必保持设备电量充足。
- 4. 升级过程中请勿关闭设备电源。
- 5. 升级完成后, 请重新启动设备。

合法使用 ———

除非事先得到许可,否则请不要在以下水域航行:

- 1. 事先需取得许可方能进行航行的水域
- 2. 发电站及其周围水域
- 3. 军事设备所在的水域
- 4.油田或水上钻井平台所在水域
- 5. 水上交诵丁县航道所在的水域
- 6. 港口所在的水域
- 7. 水上通航设施所在的水域

CN

免責事項と警告

本文書に記載されている内容は、お客様の安全と法的権利および責任に関連するものです。以下の内容を必ずご熟締ください。

- 1. この製品は特別な管理を必要とします。この文書および PowerVision が発表したその他の安全ガイドラインに従って、正しく設定されていることを確認してください。この製品を使用するとき、ユーザーのすべての行動に対して単独で責任を負うものとします。 PowerVision は、この文書の記載内容、または PowerVision が発表したその他の安全ガイドラインに違反したことによって生じたいかなる影響についても責任を負いません。
- 2. この製品が合理的な目的のために適切に使用されていることを確認してください。この製品を使用するときは、ユーザーは、ユーザー自身の行動によって引き起こされた現地の法律、公の秩序、または公共の安全の侵害に対して責任を負います。
- 3. 次のような状況では、テクニカルサポートや安全性の保証はいたしません。
 - (1) 組織または個人がこの製品を非公式の代理店または販売代理店から入手した。
 - (2) 部品の改造、試運転および交換が許可されていない製品。
 - (3) 製品の保証書、シリアル番号、航行データ、および製品を紛失した場合。
- 4. 誤操作や不可抗力(自然災害など)によって引き起こされたけがや財産の損失について、 PowerVision は一切責任を負いません。
- 5.ユーザーは、この文書と、PowerVisionが策定する可能性のあるこの製品に関連するその他の方針または規則を順守することに同意するものとします。 PowerVision は、本書および前述の方針または規則を予告なしに随時更新することがあります。詳細については、www.powervision.me に定期的にアクセス」、ご確認ください。





航行中は注視してく ださい



ください



雑草や砂利などの水中障 害物を避けてください



天候の良い日に航行 してください (気温: 10°C~ 40°C)



人の集まる場所や 港から離れてくだ





高所から水の中に投げ入 れないでください



高温の環境に置かな いでください



けがや物的指害を防 ぐために、回転して いるプロペラ刃に触 れないでください

航行前チェックリスト

- 1. SD カードのゴム栓がきちんと差し込まれていることを確認し、バッテリーシールが良好な状態に なっていることを確認してください(剥がれ、損傷、異物の付着などがシーリング効果に影響を与え
- ることがあります)。
- 2 すべての部品が完全に充電されており、電池残量が60%以上であることを確認してください。
- 3. プロペラとプロペラ刃に異物がないことを確認してください。
- 4. カメラレンズの保護ガラスが損傷(キズや亀裂)なしで清潔であること、そしてレンズ内部に異物、

霧化、付着がないことを確認してください。

5. PowerDolphin が Vision+ 2 アプリに接続されていること、および電源投入時の自動チェックが正常であることを確認してください。

使用上の注意事項

PowerDolphin

- 1. PowerDolphin を高い場所から水に投げ込まないでください。
- 2. 水中で PowerDolphin のロックを解除してください。
- 3. 水中から引き上げる前に PowerDolphin をロックしてください。

P プロペラ

14

- 1. プロペラが空中(陸上)で回転しないようにしてください。
 - 2. プロペラ刃から離れてください。
 - 3. 航行中は雑草、サンゴやサンゴ礁、水中施設などの水中障害物を避けてください。

リモートコントローラー

IP 定格は IPX5 であるため、リモートコントローラーを水に浸さないでください PowerVision は、リモートコントローラーへの水の損傷によって生じたいかなる損害についても責任を負いません。

Vision+2アプリー

- 1. アプリを使用する前に、このアプリを実行しているデバイスのバッテリー残量が 60%以上であることを確認してください。
- 2. 携帯電話でアプリを起動する前に、通信信号が安定していることを確認してください。

- 3. アプリを使用するときには、警告、実行状態、異常メッセージ、およびすべての部分のバッテリー 残量に注意を払ってください。
- 4. 航行の状態を確認するために、アプリに接続してください。
- 5. デバイスとアプリが接続された後、表示される自動チェック情報が正常である事を確認します。

デバイスの充電

- 1. PowerVision で提供している充電器を使用してください。
- 2. 充電時の周囲温度範囲は 0° C \sim 40° C です。理想的な充電環境(温度範囲: 20° C \sim 30° C)はバッテリ寿命を劇的に延ばすことができます。極端に低い温度(<0° C)または高い温度(<40° C)で充電すると、バッテリーの寿命が短くなり、バッテリーが損傷することさえあります。そのような操作には注意してください。
- 3. 充電時は目を離さないようにしてください。
- 4. バッテリーを充電するときは、周囲に引火性または爆発性の物体がないことを確認してください。
- 5. バッテリーの温度が非常に高温になっている為、航行直後にバッテリーを充電しないでください。 万が一その時充電すると電池の寿命が短くなります。
- 6. 低温の屋外環境から取り出した直後に充電しないでください。電池の温度が室温付近になったら充電してください。

メンテナンス

- 1. 使用後は本体をきれいな水で洗い、毎回乾燥してください。
- 2. 使用後は毎回プロペラ刃に異物がない事を確認してください。
- 3. プロペラシールリングを定期的に点検し、(アプリで利用可能な)耐用年数が終わったとき、または水が漏れたときに適時に交換してください。

1. 製品をきれいな水で洗い、使用後はきれいに拭いて乾かします。

長期間使用しない場合は、バッテリー残量を50%~60%に充電してください。また、電池の安定性 を保つために、2ヶ月に1回充電して放電して作動させてください。

- 2. 直射日光、発火源、暖房器具、およびその他の高温環境に製品を近づけないでください。
- 3. 製品は、0~20°Cの乾燥した環境で保管してください。
- 4. 長期間使用しない場合は、バッテリー残量を50%~60%に充電してください。また、電池の安定 性を保つために、2ヶ月に1回充電して放電して作動させてください。

ファームウェアアップグレード ---

- 1. 安全性を確保するために、ファームウェアを最新バージョンにアップグレードしてください。
- 2. アプリが新しいファームウェアバージョンを検出すると、プロンプトが表示されます。指示に従っ
- 3. アップグレードする前に、必ず機器をフル充電してください。
 - 4. アップグレード中はデバイスの電源を切らないでください。
 - 5. アップグレードが完了したらデバイスを再起動します。

適切な使用 ----

16

事前の許可を得ていない限り、以下の海域では航海しないでください。

- 1. 事前の許可が必要な海域
- 2. 発電所付近の海域
- 3. 軍事装備が存在する海域
- 4 油田または浮遊式掘削プラットフォームが存在する海域
- 5.水路がある海域
- 6. 港のある海域
- 7. 水上航行施設がある水域

Compliance Information

小海豚 /PowerDolphin

FCC

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly Approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- -Reorient or relocate the receiving antenna.
- -Increase the separation between the equipment and receiver.
- -Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- -Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

IC

This device complies with Industry Canada's license-exempt RSS standard. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference; and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Le présent Appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada Applicables aux Appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) l'Appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'Appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en comprome.

CE

Power/Jolphin is in compliance with Directive 2014/53/EU.

A copy of the EU Declaration of Conformity is available at www.powervision.me.

Operation frequency: 2412 to 2472MHz: Maximum output power: 100mW for EU.

EU Contact Address: Powervision Oy, Keilaranta 1, 02150 Espoo, Finland

Par la présente, Powervision Tech Inc. déclare que l'équipement radio de type PowerDolphin est conforme à la directive 2014/53/EU. Le texte complet de la déclaration de conformité est disponible à l'adresse internet suivante : www.powervision.me.

Fréquence : 2412 à 2472MHz; Puissance de sortie maximale : 100 mW pour EU.

Adresse de contact:Powervision Oy, Keilaranta 1, 02150 Espoo, Finland

Powervision Tech Inc. erklärt hiermit, dass die Funkanlage vom Typ PowerDolphin der Richtlinie 2014/53/
EU entspricht. Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung steht unter der folgenden InternetAdresse zur Verfügung: www.powervision.me.

Arbeitsfrequenz: 2412 bis 2.472MHz; maximale Ausgangslistung: 100mW für EU-Raum.

Kontakt Adresse: Powervision Oy, Keilaranta 1, 02150 Espoo, Finland

En virtud de lo cual, Powervision Tech Inc. declara que el tipo de equipo radial PowerDolphin cumple con la Directiva 2014/53/UE. El texto completo de la declaración de conformidad para la UE está disponible en la siquiente dirección de internet:www.powervision.me.

Frecuencia de operación: 2412 a 2472MHz; Máxima potencia de salida: 100mW para la UE.

Dirección de contacto: Powervision Oy, Keilaranta 1, 02150 Espoo, Finland

Con la presente, Powervision Tech Inc. dichiara che il tipo di attrezzatura radio PowerDolphin è conforme alla Direttiva 2014/53/UE. Il testo completo della Dichiarazione di conformità UE è disponibile su: www.powervision.me.

Frequenza operativa: da 2412 a 2472MHz; potenza in uscita massima: 100mW per l'UE. Indirizzo di contatto: Powervision Oy, Keilaranta 1, 02150 Espoo, Finland

SRRC

CMIIT ID: 2018DP8997

无线电发射设备型号核准代码: 见产品标签。

遥控器 /Remote Controller

FCC

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly Approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

—Reorient or relocate the receiving antenna.

-Increase the separation between the equipment and receiver.

- -Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- -Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. End user must follow the specific operating instructions for satisfying RF exposure compliance. This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

The portable device is designed to meet the requirements for exposure to radio waves established by the Federal Communications Commission (USA). These requirements set a SAR limit of 1.6 W/kg averaged over one gram of tissue. The highest SAR value reported under this standard during product certification for use when properly worn on the body.

IC

This device complies with Industry Canada's license-exempt RSSs. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause interference; and
- (2) This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Le présent Appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada Applicables aux Appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) l'Appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'Appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

This equipment complies with ISED radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. End user must follow the specific operating instructions for satisfying RF exposure compliance. This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

The portable device is designed to meet the requirements for exposure to radio waves established by the ISED.

These requirements set a SAR limit of 1.6 W/kg averaged over one gram of tissue. The highest SAR value reported under this standard during product certification for use when properly worn on the body.

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements ISED établies pour un environnement non contrôlé. L'utilisateur final doit suivre les instructions spécifiques pour satisfaire les normes. Cet émetteur ne doit pas être co-implanté ou fonctionner en conjonction avec toute autre antenne ou transmetteur.

Le dispositif portatif est conçu pour répondre aux exigences d'exposition aux ondes radio établie par le développement énergétique DURABLE. Ces exigences un SAR limite de 1,6 W/kg en moyenne pour un gramme de tissu. La valeur SAR la plus élevée signalée en vertu de cette norme lors de la certification de produit à utiliser lorsou'il est correctement porté sur le coros.

CE

• Powervision Tech Inc. hereby declares that the radio equipment type PowerDolphin is in compliance with Directive 2014/53/EU.

A copy of the EU Declaration of Conformity is available at www.powervision.me.

Operation frequency: 2412 to 2472MHz; Maximum output power: 100mW for EU; 5660 to 5700MHz, Maximum output power: 20mW for EU.

EU Contact Address: Powervision Oy, Keilaranta 1, 02150 Espoo, Finland

Par la présente, Powervision Tech Inc. déclare que l'équipement radio de type PowerDolphin est conforme à la directive 2014/53/EU. Le texte complet de la déclaration de conformité est disponible à l'adresse internet suivante : www.powervision.me.

Fréquence : 2412 à 2472MHz; Puissance de sortie maximale : 100 mW pour EU.

5660 à 5700MHz; Puissance de sortie maximale : 20 mW pour EU.

Adresse de contact:Powervision Oy, Keilaranta 1, 02150 Espoo, Finland

Powervision Tech Inc. erklärt hiermit, dass die Funkanlage vom Typ PowerDolphin der Richtlinie 2014/53/
EU entspricht. Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung steht unter der folgenden InternetAdresse zur Verfügung: www.powervision.me.

Arbeitsfrequenz: 2412 bis 2472MHz: maximale Ausgangslistung: 100mW für EU-Raum.

5660 bis 5700MHz; maximale Ausgangslistung: 20mW für EU-Raum.

Kontakt Adresse: Powervision Oy, Keilaranta 1, 02150 Espoo, Finland

En virtud de lo cual, Powervision Tech Inc. declara que el tipo de equipo radial PowerDolphin cumple con la Directiva 2014/53/UE. El texto completo de la declaración de conformidad para la UE está disponible en la siquiente dirección de internet:www.powervision.me.

Frecuencia de operación: 2412 a 2472MHz; Máxima potencia de salida: 100mW para la UE.

5660 a 5700MHz; Máxima potencia de salida: 20mW para la UE.

Dirección de contacto: Powervision Oy, Keilaranta 1, 02150 Espoo, Finland

Con la presente, Powervision Tech Inc. dichiara che il tipo di attrezzatura radio PowerDolphin è conforme alla Direttiva 2014/53/UE. Il testo completo della Dichiarazione di conformità UE è disponibile su: www.

Frequenza operativa: da 2412 a 2472MHz; potenza in uscita massima: 100mW per l'UE. da 5660 a 5700MHz; potenza in uscita massima: 20mW per l'UE.

Indirizzo di contatto: Powervision Oy, Keilaranta 1, 02150 Espoo, Finland

SRRC

CMIIT ID:2018AP8996

powervision.me.

无线电发射设备型号核准代码表现方式: 见产品标签。

中国RoHS

产品中有害物质的名称及含量

部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr6+)	多溴联苯 (PBB)	多溴联苯醚 (PBDE)
印刷电路板	х	0	0	0	0	0
外壳	0	0	0	0	0	0
电池	0	0	0	0	0	0
电缆/电线/连 接器	0	0	0	0	0	0

- 本表格依据 SJ/T 11364-2014 的规定编制。
- O:表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。
- X:表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。



在中华人民共和国境内销售的电子电气产品(EEP)按电子行业标准SJ/T 11364《电子电气产品有害物质限制使用标识要求》要求在产品上标识环保使用期限。

PowerVision

www.powervision.me